

M525

Stereo Power Amplifier



JEFF ROWLAND
DESIGN GROUP



ジェフロウランドの新製品に取り組む姿勢は、製品の音となって表れる。偏見を全て取り去った、無我の境地から新しい発想が生まれる。発想は自然に、宇宙から降りてくる。芸術家、詩人、作家と同様に、アンプ作りも芸術を担う一分野である。ひらめきが全体をかたちづくる。ジェフは仕事に飲み込まれずに、仕事を自己を発見する一過程と見として努力を重ねている。

演奏家の息吹と精神を注いで音楽を再生しうるアンプの製作こそがジェフの仕事である。この目的の達成のためには細部を心地よく、なおかつ明瞭に再現するという難問が立ちはだかる。ノイズフロアレベルを下げることでダイナミックコントラストのくきやかな再現が求められるのだ。またノイズに埋もれている微細な部分を救いとることが、リアリティを伴った音楽再生が目指される。演奏家が私たちの目の前にいるような、音楽演奏のイリュージョンを作り出すこと、これこそがアンプの役割とジェフは考えている。

極限まで静かなデバイスを

真空管が発明されてから増幅素子は進化してきた。トランジスタ、真空管、それぞれの個性を生かしたアンプは説得力を持つ。ノイズに対して圧倒的な性能を誇るDクラスアンプの進化も近年著しく、音楽性に優れたデバイスが生まれている。増幅素子を知り尽くしたジェフはノイズレベルを低く抑えて、音楽再生に適した素子としてDクラスアンプの良さを引き出し、まるで演奏家を自宅に招いたかのようなサウンドステージを再現するアンプ、モデル525を作り上げた。オーディオ機器こそ「神は細部に宿る」という美のテーゼにふさわしい表現をなさねばならない。採用されたDクラスデバイスは、ジェフが望む音楽を再生するのに最も適したものだ。パワーサプライにはPFC回路が組み込まれ、電源を有效地に利用しながら、ハイパワーアンプに多く見られる有害な高調波電流を減衰させている。

ソースからの音楽信号は隔離されたローノイズバランス回路による入力段を経て増幅段に送られる。不要な電磁波はスタジオ規格の精密トランジスタによってブロックされる一方、ソースインピーダンス負荷を最適化する。さらにトランスはコモンモードノイズ拒絶率を高め、グランドも隔離する。完璧なインターフェースによってソース機器から伝達される音楽信号はアンプ側で細大漏らさず受け取ることができる。

使用した抵抗器は全てローノイズタイプ、0.1%薄膜抵抗器で、温度ノイズ特性にも優れ、動作回路に大きく寄与している。テフロンコーディングの内部配線はエネルギー貯蔵率が非常に低く、一音一音透明な静寂の深みから浮かび上がり、消えていく。演奏会場の気配、最初の一音が奏でられる前の緊張感、張りつめた空気感、このような音にならない情景までも再現する。音は闇から放たれ、再びその中に吸い込まれてゆく。

このような表現が可能となるのも、過去30年にわたる経験と実勢を積み重ねたジェフロウランドのノウハウがあるからこそだ。大切な音楽信号にとって振動は厳禁。モデル525のしシャーシは航空、軍需産業、医療機器部品などを供給している米国軍規格メーカーとの共同開発したものの、6061航空機グレード・ハードアルミブロックからNCマシンで削り出したといった一体シャーシによって、素子本体の振動を防ぐとともに、外部からの共振も拒絶する。さわめて自然でしなやかな音を奏することで、音楽の演奏情景はリアルに再現される。音楽は一つ一つの音がからまり合って構築され、その音のディテールはそのまま増幅させなければならない。ジェフロウランド独自の狂いのない高精度シャーシは、その外観も十分な満足をもたらす出来映えだ。

950Wモノーラルアンプに

モデル525は、内部スイッチによって高出力モノーラルアンプにも変身する。ローインピーダンススピーカーの入力負荷に適合させるように、インピーダンスセレクターも内部に用意し(BTL時の必要)4Ω負荷のスピーカーも楽々とドライブする。まずはステレオアンプとしてその魅力を堪能した上で、ハイパワーアンプに変換する楽しみも生まれる、一台で二度楽しめるアンプだ。

Specification

出力：	250W@8Ω/500W@4Ω 950W@8Ω(プリッジ接続時、モノーラル仕様)
周波数特性：	4Hz ~ 70kHz
入力インピーダンス：	40kΩ
THD + ノイズ：	0.05%以下 20~20kHz
ダンピングファクター：	1000以上 1kHz
ゲイン：	26 / 32dB BTL
重量：	6.6kg
外寸：	213 × 72 × 330mm (WHD)



表紙写真はプリアンプCorusとの組み合わせ例です。
プリッジ接続により、2機をモノーラルアンプとして使用できます。

株式会社 太陽インターナショナル

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-12-9 日本橋グレイス1F

Tel: 03-6225-2777 Fax: 03-6225-2778

Website URL: <http://www.taiyo-international.com>

このカタログに記載の仕様、規格、および外観などは改善のため予告なく変更することがあります。
また、版権の色彩は印刷インキや撮影条件などにより、実際の色と異なる場合がございます。予めご承知ください。